



檜山北高  
総合学科通信

# 錬心大望

第25号 (令和5年12月発行)

## 3年次「生活教養 1日防災学校」

9月26日(火)に北海道教育庁学校教育局生徒指導・学校安全課の事業である「1日防災学校」の一環として、3年次の選択科目「生活教養」でハイゼックス炊飯袋を使った炊飯を行いました。



ハイゼックス炊飯袋とは、高密度ポリエチレン製の熱に強い袋で、災害時に停電となっても、米と水・輪ゴムがあれば鍋でご飯が炊ける、という袋です。袋に米の量、水の量の目盛りが書いてあるため、計量カップ等がなくても簡単に炊飯ができます。



この他にも、学校や外出中に被災した場合の対処法や災害時の情報収集方法、SNSの使い方について確認しました。

災害はいつ起こるか分かりません。いざという時に慌てないためにも、今回学んだことを忘れないで欲しいなと思います。

## 3年次「生活教養 茶道体験」

10月18日(水)、3年次の選択科目「生活教養」で「茶道体験」を行いました。講師は、本校茶道部の外部講師でもある佐々木佐代子先生です。



「茶道」はお茶を点てる・飲むだけではなく、お茶の周りにある茶碗や掛け軸、出されるお菓子など様々な所にも気を配られています。

こうした気配りで大事なことは、相手をもてなすための思いやりの気持ちだそうです。



## 3年次「生活教養 日本茶を楽しむ講座」

10月25日(水)、3年次の選択科目「生活教養」で「日本茶を楽しむ講座」を行いました。

講師は、函館市にある株式会社丸山園茶舗の代表取締役社長 井ヶ田嗣治さんです。



12種類のお茶の違いを実際に飲んで体験しました。お湯と水の違いだけでも味や香りが違いました。



## 2年次「農業と環境 農業高校等出前授業」

10月11日(水)と12日(木)に檜山振興局主催の出前授業を実施しました。後継者不足の対策として、本校で農業を学習する生徒達に農業の魅力を知ってもらうことを目的として行いました。

せたな町で牧場を経営している大津様を講師に迎え、酪農体験や牛に関する講話を行いました。酪農体験では実際に牛に触れたり、牧草をあげるのが初めてだという生徒も多く、少し戸惑いながらも楽しそうに行っていました。



## 2年次「生活と福祉 介護に関わる講座」

10月19日(木)に、2年次の選択科目「生活と福祉」で、今金町社会福祉協議会より講師をお迎えして「介護に関わる講座」を行いました。高齢者疑似体験と車いすの正しい扱い方について、実技講習をしていただきました。



高齢者疑似体験のゴーグルやイヤーマフを着けた状態で伝言ゲームを行いました。



## 2年次「生活と福祉」 認知症を正しく理解する講座」

10月24日(火)に2年次の選択科目「生活と福祉」で「認知症を正しく理解する講座」を行いました。

今金町地域包括支援センターの方と今金町認知症家族介護者の会「おたがいさま」の会の方を講師にお迎えして講義をしていただきました。



認知症介護をした方の体験談を読み、認知症について話し合いました。



## 1年次「家庭基礎 いのちの教室」

10月31日(火)1年次生の家庭基礎の授業で「いのちの教室」を行いました。

今年度は今金町から3名の保健師さんを講師としてお迎えし、「二次性徴～妊娠～出産」「デートDV」「コミュニケーション」「子育ての責任」4つの内容について講義をしていただきました。

